

## 「第1回パンクラチオン競技説明会」の報告

日本パンクラチオン協会 会長 北出雅人

9月28日大阪産業創造館にて第1回パンクラチオン競技説明会があり、大阪府レスリング協会より上誠一常任理事が出席し挨拶を行った。

日本レスリング協会が加盟第8番目の団体として日本格闘競技連盟が発足しその中に日本パンクラチオン協会が加盟した。

パンクラチオンとは古代オリンピックの正式種目である総合格闘技で殴る、蹴る、投げ飛ばす、絞める、極める、全てが許される競技である。

1999年にギリシャオリンピック委員会の発案の下、IFPA国際パンクラチオン連盟が発足、2004年のアテネ五輪種目入りを目指した。しかし五輪種目には為らなかった。

しかしIFPAは度重なる世界選手権やワールドカップ、各大陸別選手権大会を開催しパンクラチオンを世界へ普及。2008年IFPAより指名を受けた大阪府レスリング協会理事の北出が日本の代表者に就任、日本パンクラチオン協会が設立された。

2005年IOCがFILAに対し世界の格闘技界をまとめ、リーダーシップを獲るよう依頼。FILAは世界の格闘技をまとめだした。

IOCとGAISEFは格闘技だけを集めた国際総合競技大会を企画、来年8月よりワールドマーシャルアーツ&コンバットゲームズが4年に1度開催される事に為った。

これにいち早く反応したOCAはアジア・インドア・ゲームズ、アジア・マーシャルアーツゲームズを企画開催した。

その流れの中で日本レスリング協会は国内において日本格闘技界の窓口と為り、日本格闘競技連盟を発足し、ムエタイ、柔術、キックボクシング、パンクラチオン等を加盟させた。

第1回説明会では一連の流れと、パンクラチオン競技の説明、実際にVTRを見てのルール説明等が行われ、来年3月を目標に開催される第1回全日本パンクラチオン競技大会の協力要請が行われた。

この説明会には関西の主要格闘技団体、総合格闘技コブラ会、修斗・パラエストラ大阪、頂上会テアゲネス、パンクラス・ビーズラボ大阪、新日本空手道連盟正道会館、新日本拳法同志会、サブミッション・アーツ・レスリング関西本部、その他、キックボクシング、空手、柔術関係者が集まり、熱心に説明を受けた。

パンクラチオンの情報は公式ホームページが出来るまで頂上会ホームページがその代用と為ります。 <http://choujyoukai.com/>